

JICA海外協力隊の皆様へ

「健康と命のための手洗い運動」 キャンペーン

へのご協力をお願い



地球環境部「JICA 健康と命のための手洗い運動」事務局

<https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/index.html>

主旨	-----	P.2
JICA海外協力隊の皆様をお願いしたいこと	-----	P.2
JICA健康と命のための手洗い運動プラットフォームの設置	-----	P.3
参考資料1. 啓発活動ツール集		P.4
参考資料2. 手洗い活動のアイデア集・参考資料集		P.8
参考資料3. 他の開発パートナーの取組事例、企業・業界団体の活動事例		P.12
参考資料4. よくある質問 (FAQ)		P.13

主旨

- 新型コロナウイルスの感染拡大を予防するためには、適切なタイミングと方法による**手洗いを象徴とする衛生的な行動の実践**が重要です。
- 手洗い等の衛生的な行動を定着させることは、新型コロナウイルスのみならず、その他の**感染症の予防、健康の増進、公衆衛生の向上**にも効果があり、開発課題として重要です。
- **JICA事業関係者として、皆様が率先して手洗い等の衛生的な行動を実践し**、関係者の感染予防に取り組むことを期待しています。任地での**衛生啓発活動、キャンペーン**などにより、任国における感染症の予防、健康増進、公衆衛生の向上に貢献していきましょう。JICAのスタッフも一緒に取り組みます。

JICA海外協力隊の皆様をお願いしたいこと

STEP 1

- ✓ まずご自身の手を洗うことが大切です。ご自身と、一緒に働く同僚の健康と命を守りましょう。

正しい手洗いの手順

- 出勤時、帰宅時、トイレの後、食事の前後には手洗いをしましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう

- 
流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 
手の甲をのぼすようにこすります。
- 
指先・爪の間を念入りにこすります。
- 
指の間を洗います。
- 
親指と手のひらをねじり洗います。
- 
手首も忘れずに洗います。

出典：厚生労働省 手洗い啓発資料

STEP 2

全ての職場と活動先で、手洗いを

- ✓ 任地での活動に、手洗いを含めることをご検討ください。より多くの人々の健康と命を守りましょう。

配属先の手洗い環境が整っていない場合には・・・

- 配属先や巡回先で、**手洗い設備と石鹸**を備えることを提案してみてください。
- 同僚に対して、手を洗うように呼び掛けてみてください。
- 配属先の同僚の理解が得られたら、**手洗い啓発活動**を実施できるか、相談してください。ポスターの掲示や正しい手洗い方法の動画の視聴など、簡単なことから始めてみましょう。



- ▶ 手洗い啓発活動の際は、以下のようなツールの活用や、同僚と協力してのツール作成もご検討ください。予算が必要な場合はJICA事務所、VC（企画調査員（ボランティア））と相談してください。

☞参考資料1 啓発活動ツール集

☞参考資料2 手洗い活動のアイデア集・参考資料集



STEP 3

- ✓ 是非、現場での実践やグッドプラクティスを共有してください。さらに多くの人々の健康と命を守りましょう。

手洗いをさらに広めましょう

- ▶ 配属先の同僚や、隊員同士のつながりで、ポスターや手洗いソングなどの啓発用ツールを作ったり、**現地語に翻訳**したり、も考えてみてください。
- ▶ 現地のインフルエンサーに加わってもらうことが出来ればより効果的です。知り合いから知り合いへ、つてをたどってもらいましょう。
- ▶ UNICEF等の手洗いに力を入れている**開発パートナー**や、**現地の企業・業界団体との協働や情報共有**もご検討ください。

☞参考資料3 他の開発パートナーの取組事例、企業・業界団体の活動事例



- ▶ グッドプラクティスは、JICA事務所を通じ、ぜひ共有してください。事例を「JICA健康と命のための手洗い運動」事務局にご報告いただければ、他国のJICAスタッフ、事業関係者にも拡散します。
- ▶ **10月15日は「世界手洗いの日」**（Global Handwashing Day）。UNICEF、WHO、世界銀行、USAID、ロンドン大学衛生熱帯医学大学院、米国疾病予防管理センター（CDC）、民間企業（P&G、ユニリーバ等）が中心となって推進しています。



このような機会を捉えて啓発イベントを共催するなど是非ご検討ください。

JICA 健康と命のための手洗い運動プラットフォームの設置

- ▶ 企業、NGO、国際機関、大学等との協働を進めるために、「JICA 健康と命のための手洗い運動プラットフォーム」を設置しました。同プラットフォームを通じて、情報発信、共同活動の企画・支援、衛生啓発イベント、セミナー等を開催していきます。
<https://www.jica.go.jp/activities/issues/water/handwashing/index.html>
- ▶ プラットフォームのウェブサイトを通して、オリジナルロゴ、ポスター（JICAオリジナルを含む）、ツール集、ナレッジ、活動事例等をご提供します。
- ▶ プラットフォームを通して、ニュースレターを作成し、グッドプラクティスやナレッジを定期的に配信します。

お問い合わせ先：地球環境部「JICA 健康と命のための手洗い運動」事務局 Handwashing@jica.go.jp

参考資料1 啓発活動ツール集

簡単なことから、できる範囲でやってみましょう。
 ここでご紹介したツールは、[JICAウェブサイト](#)に掲載しています。

1. 手洗い設備と石鹸を備える

手洗いを行動として定着させるためには、手洗いができる環境を整えることが重要です。

【水道がない、洗面所が遠いという場合の簡易手洗い設備】

SATO Tap

[SATO Tap : 新しい衛生ソリューションで手洗いをすべての人に](#)

出典 : LIXIL Group Corporation.



WaterAidによる簡易手洗い設備

[Technical guide for handwashing facilities in public places and buildings](#)

出典 : WaterAid

翻訳可能。ただし、翻訳した際は出典がWaterAidであり、翻訳者はJICAであることを明示すること。



Tippy Tap

[作り方動画 \(1\)](#)

出典 : World Economic Forum

[作り方動画 \(2\)](#)

出典 : NGO World Vision



2. ポスターを貼る

職場内やトイレの洗面所などに、ポスターを貼りましょう。

【利用可能なポスター（現地語翻訳も可能です）】

JICAオリジナルポスター

[井上きみどりさんによる漫画ポスター](#)

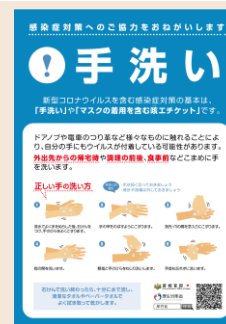


厚生労働省ポスター

[手洗いポスター（日本語）](#)

日本語、英語、中国語、ポルトガル語

[厚労省 新型コロナウイルス感染症対策HP](#)



羽海野チカさんポスター

[文字無し版がダウンロードできるページ](#)

[各言語のポスターがあるページ](#)

英語、中国語、インドネシア語、フランス語、ロシア語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語



洲本市のポスター

[手洗いのすすめポスター](#)

[洲本市 新型コロナウイルス感染症情報まとめHP](#)



💡 各国の政府や援助機関も現地語のポスターを作成してウェブ上で公開していることがあります。



動画を活用する

手洗いの方法を学ぶ、啓発イベントを実施する、という時には動画が活用できます。

【外国語版のある動画】

花王

[「あわあわ手洗いのうた」](#)

英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、ベトナム語、日本語

※YouTubeからの再生、YouTubeへのリンク、手洗いのうたを用いたリメイク動画の作成（歌詞の翻訳を含む）は可能ですが、イラストや写真をそのまま利用した改変はできません。



WaterAid

[「Guide to Handwashing」](#)

英語（文字のみ）

※正方形版のデータもごさいます。ご利用の際は、「JICA 健康と命のための手洗い運動」事務局 にご連絡下さい。



日本ユニセフ協会

[「手洗いダンス」](#)

[「Do the Global Handwashing Dance !」](#)

日本語、英語



WaterAid

[「Why handwashing with soap is effective against Coronavirus」](#)

英語、仏語、スワヒリ語

英語版以外をご利用の際は、「JICA 健康と命のための手洗い運動」事務局 にご連絡下さい。



World Vision India

[「Do you wash your hands the right way?」](#)

※翻訳可能（ただし、公開前にWorld Vision Indiaへの確認が必要。）



Babylon Health

[「Why it's important to wash your hands properly」](#)

英語



WHO

[「Hand washing with the tippy tap」](#)

英語



【海外協力隊等、JICA作成の動画】

マダガスカル

[「SASAO NY TANANAO」](#)



カンボジア

[「Hand Hygiene」](#) *授業編

[「Hand Hygiene」](#) *ダンス編



カメルーン

[「Laver les mains」](#)



エジプト

[「How do we wash our hands?」](#)（アラビア語）



モンゴル

[「Халдварт өвчнөөс урдчилан сэргийлцгээе!」](#)



複数か国の隊員の連携

[「WASH YOUR HANDS TOGETHER」](#)



4.

「ナッジ」を活用する／見える化する

行動変容につなげるための工夫として注目されているのが、「ナッジ」と「見える化」です。「ナッジ (nudge)」とは、「そっと後押しする」という意味。行動科学の知見の活用により、人々が自発的により良い選択をするように手助けする手法です。「見える化」は正しい手順で手洗いをした時の効果 (洗い残しの有無) や手洗いをしないことによる帰結を画像やデータで見えるようにすることで、意識と行動の変化を促す手法です。

【ナッジ】

- 手洗い場への矢印、ルートの特示



- メッセージの工夫 (協力のお願ひだけではなく感謝の言葉を添える、他者の目を意識させる (「となりの人は石鹸で手を洗っていますか」) など)
- 「患者さんのため」など、利他心や責任感に訴える。
- 手を洗っていない人の割合のデータと、人々が集まって仕事をしたり握手したりしている写真を並べて、不快感に訴える。

- 「子どもの健康を思う親」など愛情や感情に訴える。



SuperAmma Campaign

出典：2013 superamma

Figure 1: Images from the campaign materials



“Think the sink:” Preliminary evaluation of a handwashing promotion campaign

出典：Mackert, et al. (2013)

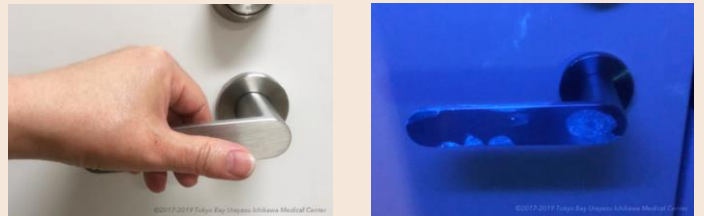
【見える化】

- 洗い残しの多い部分を示したイラスト



出典：辻 明良 (日本環境感染学会監修) 病院感染症防止マニュアル (2001)

- ブラックライトを用いて手で触った後の様子が分かるようにしたドアノブの写真



出典：東京ベイ・浦安市川医療センター

- 片栗粉とヨード液があればできるヨードでんぷん反応を利用した洗い残しの可視化

やってみよう！簡単手洗いチェック実験

出典：板橋区保健所健康推進課



きちんと手洗いできていますか？

出典：東京メディカルスポーツ専門学校HP



- 手洗いチェッカーや手洗いマスター等の活用

手洗いチェッカー

出典：サラヤ株式会社



手洗いマスターセット

出典：アズワン





楽しみながら手洗いをする

特に子ども向けの啓発イベントなどでは、楽しく手洗いができるような工夫をすると効果的だと考えられます。

【手洗いの歌とアニメーションで覚える】

花王 あわあわ手あらいのうた



あわあわ手あらいのうた

出典：花王株式会社

英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、ベトナム語、日本語

【ゲーム感覚でしっかり手洗いをする】

シャチハタ おててポン



おててポン

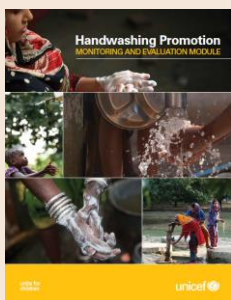
出典：シャチハタ株式会社



効果をモニタリングする

UNICEFが詳細な資料を公表しています。

【UNICEF: Handwashing Promotion: Monitoring and Evaluation Module】



https://www.unicef.org/wash/files/M_and_E_Toolkit_.pdf

【アウトプット指標】

- 衛生啓発活動の回数、参加人数

【インパクト指標】

- 直近72時間の下痢症等の感染の有無

【アウトカム指標】

- 衛生啓発活動で伝えたキーメッセージの記憶の有無
- 手洗い場に石鹸が置かれているか
- アンケートによる手洗い行動の実践状況の把握
- 手洗いのデモンストレーションによる石鹸の使用、手順、洗い残し等の確認
- 手洗い場における手洗い行動の観察



1. 様々なセクターでの考えられる取り組み例

【セクター共通】

- プロジェクトサイト（オフィス、実施機関等）に手洗い設備、石鹸を備える。
- プロジェクトスタッフ向けに手洗いの啓発を行う。
- プロジェクトの裨益者向けに、手洗いの啓発活動を組み込む。

【基礎教育】

- 学校建設を行う資金協力案件に、**手洗い場、水供給設備、トイレ等の設置**を含める。
- 過去に資金協力で建設した学校に対して、一般ソフト型フォローアップにより、手洗い場等の設置や改修を行う。「Child friendly WASH facility」となるよう、高さ、安全性などに配慮した手洗い場が使えるようにする。
- 過去に資金協力で建設した学校に対して、手洗いポスターの掲示依頼や「**手洗い教室**」のノウハウの提供を行う。
- 簡易な手洗い設備を設置するノウハウを広める。
- 学校で「**手洗い教室**」を行う。スタンプラリー、替え歌など、楽しみながら手洗いを習慣づける工夫を行う。
- **教科書やカリキュラム**に手洗いを含める。
 （例）ミャンマー「初等教育カリキュラム改訂プロジェクト」では、小学校1～5年生の全10科目の教科書開発を支援している。小学1年生「ライフスキル」の教科書には「せいけつ」の単元があり、目に見えない病原菌の存在、不衛生な状況は病気の原因になること、正しい手洗いの方法等について、イラストを用いて分かりやすく記載している。
- **教員研修のコンテンツ**に、学校におけるコロナ対策や手洗いを含める。
- 学校の先生を対象に、日本での「**手洗い教室**」のノウハウを伝えるオンラインセミナーを実施する。
- 「**みんなの学校**」等のコミュニティベースの活動に手洗いに関する啓発を含める。
- 学校運営改善に関するプロジェクトにおいて、School Improvement Planに衛生観念や手洗いを含める。
- 学校に「**衛生クラブ**」を作り、生徒の活動として継続的に衛生啓発を行う。
- 学校給食の前後、清掃活動の後、体育や外遊びの後などに手洗いを励行する。
 （例）エジプト「学びの質向上のための環境整備プロジェクト」では、日本の学校で実施されている学級会、学級指導や日直といった「特別活動」の導入・普及を支援しており、「Tokkatsu」の名称でカリキュラムに取り入れられている。「Tokkatsu」の実施方法をまとめた教員向けのガイドブックには、学級指導のテーマの一つとして手洗い指導が紹介され、プロジェクト対象校で導入・実践されており、子どもたちの健康・衛生意識の醸成に貢献している。
- **子ども向けのポスター**を作成して掲示する。
- 授業で手洗いをテーマにしたポスターを生徒に描いてもらい、学校内コンテストを行う。
- UNICEF等の学校における取組を行っているパートナーと連携する（UNICEFは水・衛生分野についても「WASH in Schools」などのイニシアティブにおいて力を入れている）。

💡 学校向けコロナ対策のガイダンス



[WHO, UNICEF, CIFRC: Guidance for COVID-19 Prevention and Control in Schools](#)

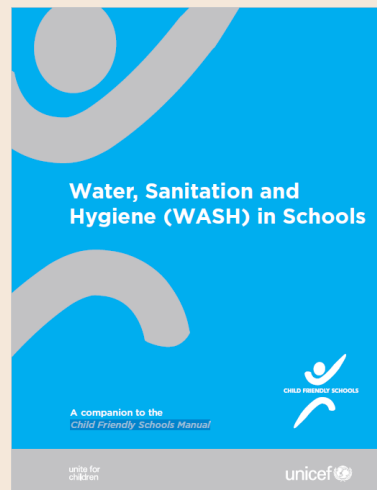
[Supplemental Content](#)

出典：UNICEF

GUIDANCE FOR COVID-19 PREVENTION AND CONTROL IN SCHOOLS
March 2020

unicef World Health Organization + CIFRC

💡 UNICEFが提供しているガイドライン



[Water, Sanitation and Hygiene \(WASH\) in Schools: A companion to the Child Friendly Schools Manual](#)

出典：UNICEF

💡 UNICEFが提供しているリソースのリンク集
https://www.unicef.org/wash/schools/washinschools_53115.html

💡 花王株式会社による手洗い教室

手洗い教室の動画

<https://www.kao.com/jp/education/next-generation/handwash/movie/>

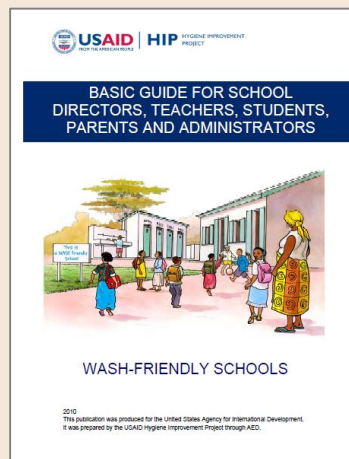
手洗い教室の説明資料

<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/relation/h25/pdf/houkoku/s6.pdf>

小学校～高校における手洗い実態調査、指導のポイント

<https://www.kao.co.jp/content/dam/sites/kao/www-kao-co-jp/life/life/pdf/20071001.pdf>

💡 USAIDが提供しているガイドライン



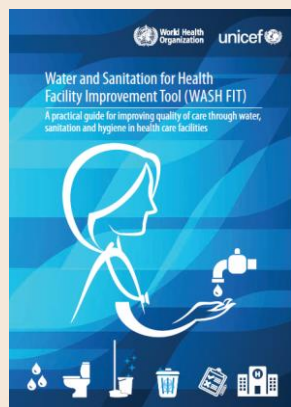
[Basic Guide for School Directors, Teachers, Students, Parents and Administrators: WASH-Friendly Schools](#)

出典：USAID

【保健医療】

- 保健所、病院の建設を行う資金協力案件に、**手洗い場、水供給設備、トイレ等の設置**を含める。
- 地方部の保健所等に簡易な手洗い設備を設置するノウハウを広める。
- **母子手帳**に手洗いの方法やタイミングに関する記述を含める。
- **妊産婦向けの啓発活動**の内容に手洗いを含める（子ども自身に手洗いの方法を教えるなど）。
- **医療従事者**を対象に、院内感染防止のために適切な方法とタイミングで確実に手洗いを行うよう啓発活動や指導者の強化を行う。
- 病院改善の**5S運動**や、**地域保健**の活動に、手洗いの定着や啓発活動を含める。
- 保健施設に来る市民に向けた啓発活動を行う（ポスターの掲示、リーフレットの配布等）。
- コミュニティのクリニックを対象とした事業や、市民へのアウトリーチを含む事業において、**市民向けの衛生啓発活動**を含める。

💡 保健施設における水・衛生のリスクアセスメントと改善のための実務ガイド



[WHO, UNICEF: Water and sanitation for health facility improvement tool \(WASH FIT\): A practical guide for improving quality of care through water, sanitation and hygiene in health care facilities](#)

出典：WHO

💡 保健施設における水・衛生改善の実務ガイド



[WHO, UNICEF: Water, Sanitation, and Hygiene in Health Care Facilities: Practical Steps to Achieve Universal Access to Quality Care](#)

出典：WHO

💡 保健医療施設向けの手指衛生レベル判定テスト

Hand Hygiene Self-Assessment Framework 2010
https://www.who.int/gpsc/country_work/hhsa_framework_October_2010.pdf?ua=1

出典：WHO

和訳（サラヤ株式会社）

https://www1.saraya.com/WHO/Reports/edit/?utm_source=med&utm_medium=topbnr

💡 サラヤ株式会社による医療従事者向けサイト

<https://med.saraya.com/top.html>

💡 アフリカにおける保健施設での水・衛生の改善事例



[Achieving quality health services for all, through better water, sanitation and hygiene – Lessons from three African countries](#)

出典：WHO

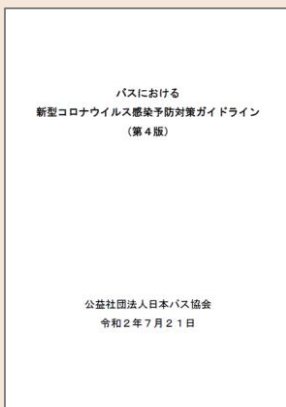
【栄養】

- 栄養に関する啓発活動を実施する際に、手洗いの重要性を併せて伝える。
(例) 新規案件「ブルキナファソ国農業を通じた栄養改善プロジェクト」では、学校給食への支援を計画しており、学校に加えて学童の保護者が居住するコミュニティにおいても、手洗いの励行などの衛生面の啓発活動を行うこととしている。

【運輸交通】

- 駅、バスターミナル等に手洗い設備を設置する。既存の手洗い設備の清掃や改善を行う。
- 鉄道会社、バス会社等の事業者、従業員向けの啓発活動を行う。
- 鉄道会社、バス会社等の事業者による駅、車内等へのポスター掲示や車内放送など、利用者向けの衛生啓発活動の実施を支援する。
- 事業者、従業員向けの訓練センターにおけるカリキュラムにコロナ対策や手洗いを含める。

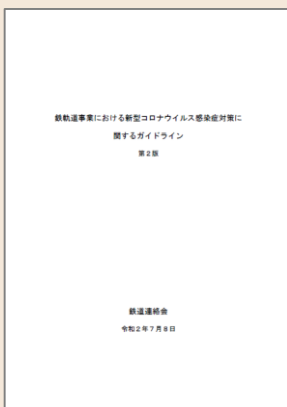
公益社団法人日本バス協会によるガイドライン



バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン (第4版)

出典：公益社団法人日本バス協会

鉄道連絡会によるガイドライン



鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン (第2版)

出典：一般社団法人日本民営鉄道協会

国際公共交通連合 (UITP) によるガイドライン



Management of COVID-19 Guidelines for Public Transport Operators

出典：UITP

世界鉄道連合 (UIC) によるガイドライン



Management of COVID-19: Guidance for Railway Stakeholders

出典：UIC

【農業・農村開発】

- 農民向けの啓発事業の中に、手洗いに関するメッセージを加える（ただし、各啓発事業にとっての手洗いの意義のクリアな説明や実施主体の納得が必要。母親向けのメッセージとする、家計への影響を説明する等。また、地方部では水が貴重なところも多いため、水の入手の困難さに応じたメッセージやツールが必要）。
- 生活改善アプローチの中に手洗いを組み込む。
- 食品加工（畜産、水産を含む）分野において、加工業者、卸業者、店先での衛生管理、手洗いに関する啓発活動を含める。
(例) 技術協カプロジェクト「バヌアツ国豊かな前浜プロジェクトフェーズ3」では、水産物の物流改善のためコミュニティ市場建設を行っており、コロナ対策の観点も含めて、市場使用時に手洗い指導を行うことを検討中。
- 灌漑開発案件のソフトコンポーネント等に啓発活動を加える。
- 生計向上の取組などとして、石鹸の製作方法を普及する。

FAOとWHOによる食品安全分野でのガイドライン



COVID-19 and food safety: guidance for food businesses: Interim Guidance

出典：WHO



2.

様々な事業での考えられる取り組み例

【海外協力隊】

- 再赴任する隊員の皆さんによる、手洗いに関する知識や、衛生啓発活動のノウハウの習得。
- 隊員の皆さんによる配属先での手洗いの励行、衛生啓発活動の実施。
- 隊員の皆さんによる**手洗いソング、紙芝居、動画等**の啓発ツールの作成や、**現地語化**とその普及。
(例) マダガスカル
https://www.jica.go.jp/topics/2020/20200508_01.html

エチオピア
https://www.jica.go.jp/ethiopia/office/others/volunteer/20180914_04.html
<https://www.jica.go.jp/ethiopia/office/information/event/180703.html>
<https://www.jica.go.jp/ethiopia/office/information/event/180517.html>

カメルーン
<https://world-diary.jica.go.jp/ozekikohei/activity/7.php>
<https://world-diary.jica.go.jp/ozekikohei/activity/8.php>

【資金協力】

- 工事の現場における**手洗い設備**の設置、**手洗いの励行**によるワーカーの感染予防。朝礼等の機会を活用した衛生啓発活動。
- 工事用の仮設手洗い設備や仮設トイレを現地の実施機関等に寄贈するなど、施工業者によるCSRとしての貢献。
- 建物を建設する場合には、適切な数、配置による手洗い設備の設置を含める。
- 資金協力で建設した施設における啓発活動や手洗い設備の設置を行う。また、それらの活動を現地で広報することによって、現地国内での啓発につなげる。
- 「包括方式」の無償資金協力を活用するなど、手洗い設備の設置や水供給施設の整備を含む**案件を形成**する。



国土交通省 建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン



<https://www.mlit.go.jp/common/001380470.pdf>

(令和2年12月24日改訂版)

出典：国土交通省

【民間連携】

- JICAの「企業共創プラットフォーム」の活用等によるJICAや他企業との協働。
- 手洗い関連のソリューションを提供するために、**提案型事業**の活用。

- ベンチャー企業によるアイデアコンペなど、企業のアイデアを発掘、活用する企画。

【国内事業】

- 留学生や研修員**に対する手洗いに関する知識の普及。
- 草の根技術協力の現地渡航が再開された場合、現地活動に衛生啓発活動を含める。

- 手洗い関連の啓発ツールや技術、製品に対する留学生や研修員からの意見の聴取。
- 手洗いに関する取組の**国内向け広報**。

参考資料3 他の開発パートナーの取組事例、 企業・業界団体の活動事例

【WHO、UNICEF等】

- 2020年6月26日に「**Hand Hygiene for All Global Initiative**」を開始。内容は以下のとおり。
 - 各国に対して、コロナ流行予防・対応計画と感染症対策、水・衛生分野の開発のための中長期開発計画をつなぐ形での手洗い促進のためのロードマップ策定を呼びかけ。
 - 国際的、地域的な開発パートナーの調整のための枠組みを提案。
 - ①パンデミック対応期（Responding）、②復興期（Rebuilding。コロナ以外の感染症への対策も含めた対応）、③手洗いの再考期（Reimagining。手洗いを当たり前の習慣にする）の3つのステージで整理。
 - 各ステージの核となる要素は、①手洗いの文化を定着させるための政治的リーダーシップ、②制度的・政策的環境の整備、③手洗い設備、水、石鹼、アルコール消毒剤の提供、④エビデンスに基づく行動変容を促進するためのアプローチの適用。
 - 特に保健施設、学校、保育施設、職場、交通のハブ、家庭、公共施設、宗教施設を重視。

詳細は以下のウェブサイト参照。

https://www.who.int/water_sanitation_health/sanitation-waste/sanitation/hand-hygiene-for-all/en/

【UNICEF】

- 学校、母子保健などを通じた手洗いを重視。WHOと協調しつつ、特に保健医療施設や学校を対象として、多くのガイドラインやレポートを公表。
- 水・衛生（WASH）セクターのドナー協調のハブになっていることも多い。

詳細は以下のウェブサイト参照。

<https://www.unicef.org/reports/hand-hygiene-for-all-2020>

【WaterAid】

- 水・衛生分野を専門とする英国を本拠とする国際NGO。
- 技術ガイドライン等のツールも数多く公表。

詳細は以下のウェブサイト参照。

【本部によるコロナ対策ウェブサイト】

<https://www.wateraid.org/global-covid-19-response>

【WaterAid Japanによるコロナ対策の和文サイト】

<https://www.wateraid.org/jp/handwashing-to-fight-coronavirus>



[Hygiene Behaviour Change & COVID-19](#)

出典：
WaterAid

【日本石鹼洗剤工業会】

- 1966年から小学生を対象に衛生啓発活動を実施。
<https://kireinate.jp/teacher/index.html>
- 途上国でもこのような業界団体との連携が考えられます。

【花王株式会社】

- 学校向けの手洗い教室を実施しており、「[あわあわ手洗いのうた](#)」を利用。

【サラヤ株式会社】

- 医療従事者向けの手洗い啓発活動に強みを持っています。
- ウガンダに工場があり、アルコール消毒剤等を生産しています。

【和文サイト】

<https://pro.saraya.com/pro-tearai/education/index.html>

【英文サイト】

<https://worldwide.saraya.com/index.php/expertise/healthcare/hand-hygiene>

【株式会社LIXIL】

- 途上国向け商品として、SATO Tap（ペットボトルの水で手洗いができる簡易な装置）、SATOトイレ（少量の水で流して臭気対策の水封ができるトイレ）を開発。UNICEFと連携して途上国向けのソーシャルビジネスを強化しています。JICAと2019年10月に連携協力覚書を締結。

参考資料4 よくある質問 (FAQ)

【質問1】手洗いは本当に感染防止に有効なのですか？

【質問2】手洗いの啓発において最も重要なメッセージは何ですか？

【質問3】乾燥地・半乾燥地のように水が貴重なところでは、どうすればいいですか？

【質問4】きれいな水、安全な水が入手できないところも多いと思いますが、どうすればいいですか？

【質問5】啓発活動を行っても、行動変容につなげるのは難しいのではないのでしょうか？

【質問6】活動に必要な予算はどのように確保すればいいですか？

【質問7】活動に効果があったかどうかは、どのようにモニタリングすればいいですか？

【質問8】伝えるべきメッセージは手洗いだけではないのでは？

【質問1】手洗いは本当に感染予防に有効なのですか？

【回答1】

- WHOとUNICEFは「頻繁で正しい手指消毒は、COVID-19ウイルスへの感染を防ぐための最も重要な手段の1つである。**アルコールベースの手指消毒剤または石鹸と水を使用して適切なテクニックを使用し、適切なタイミングで手指消毒を実施することが重要である。**」¹としており、手洗いは新型コロナウイルスやその他の感染症の予防に効果があると認められています。
- 手洗いによる下痢症等の削減の効果については、22編のランダム化比較試験 (RCT) の研究をレビューしたレビュー論文において、**低中所得国で約1/4の減少**、高所得国でも約30%減少が見られるという報告があります²。

【質問2】手洗いの啓発において最も重要なメッセージは何ですか？

【回答2】

- 以下の4点です。
 - ① 外からの帰宅時、食事の前、トイレの後、乳幼児のケアの前後、動物を触った後、ごみを触った後など、**適切なタイミング**で手を洗うこと。(洗い残しがないように、**概ね20秒以上かけて**、手指の各部位を丁寧に洗うことも大事。)
 - ② **石鹸(またはアルコールベースの手指消毒剤)**を用いること。
 - ③ たらいなどに溜めた水ではなく、**流水**で手を洗うこと。
 - ④ 手を洗った後、自然乾燥でいいので、**良く乾かす**こと。
- 啓発活動の対象者が小学生の場合などは、目に見えない病原菌やウイルスの存在や、それが新型コロナウイルス感染症や下痢などの原因になるという衛生知識を伝えることも大切です。

【質問3】乾燥地・半乾燥地のように水が貴重なところでは、どうすればいいですか？

【回答3】

- ペットボトルや水汲み容器(ジェリーカン)を用いた、少量の水で手洗いをを行うための簡易な手洗い装置(Tippy Tap)が普及しています。
- WHOとUNICEFは「最近のフィールドでの経験からは、0.2リットルの水でも手洗いには十分であることが示唆されている」、「手洗いに灰を使うことも可能」³としています。

【質問4】きれいな水、安全な水が入手できないところも多いと思いますが、どうすればいいですか？

【回答4】

- WHOとUNICEFは「手洗いに使用する水の品質は、**飲料水の基準を満たす必要はない**。適度な糞便汚染のある水であっても、石鹸と一緒に使用したときに正しい方法であれば手から病原体を除去するのに効果的である可能性があることが示されている。」⁴としており、手を洗うための水は飲み水でなくても大丈夫です。
- ただし、可能な限り水質の良い水を供給する努力は必要です。

1: WHO, UNICEF (2020) Water, sanitation, hygiene, and waste management for SARS-CoV-2, the virus that causes COVID-19: Interim guidance. 国立保健医療科学院による和訳。

2: Regina I. Ejemot-Nwadiaro, et. al. (2015) Hand washing promotion for preventing diarrhoea https://www.cochranelibrary.com/cdsr/doi/10.1002/14651858.CD004265.pub3/pdf/CDSR/CD004265/CD004265_abstract.pdf

3: WHO, UNICEF (2020) Water, sanitation, hygiene, and waste management for SARS-CoV-2, the virus that causes COVID-19: Interim guidance

4: WHO, UNICEF (2020) Water, sanitation, hygiene, and waste management for SARS-CoV-2, the virus that causes COVID-19: Interim guidance. 国立保健医療科学院による和訳。

【質問5】 啓発活動を行っても、行動変容につなげるのは難しいのではないのでしょうか？

【回答5】

- 行動変容を起こし、持続させるための取組は、様々な試行錯誤がなされています。主な工夫としては、以下のような点があります。
 - ① 行動科学の知見である「**ナッジ**」を活用し、人々が自発的により良い選択をするように手助けする。
 - ② 正しい手順で手洗いをした時の効果（洗い残しの有無）や手洗いをしないことによる帰結を、視覚的に「**見える化**」する。
 - ③ 啓発活動の対象者の感情、関心、利害、知識に対応した**メッセージの出し方**を工夫する。
 - ④ 手洗い場を設けるなど、学んだ手洗いを低いハードルで実施できる**環境**を整える。
 - ⑤ **幼少期**から教える。様々な機会を通じて**繰り返し**啓発する。
- 「対象者の感情、関心、利害、知識に対応したメッセージの出し方」としては、子どもの健康を守りたい、汚いものや病気の元になるようなものを手についたままにたくない、周囲から良いことをしていると見られたい、といった動機に働きかけるようなメッセージが効果的であると言われていました。また、職業に応じた働きかけも効果的であり、例えば、公共交通機関の職員に対しては、自分たちが手洗いをしてそのことを利用者にアピールすることが、利用者に安心して鉄道やバスを使ってもらうことにつながり、ひいては自分たちの職を守ることにつながるというメッセージ、医療従事者に対しては院内感染を予防し、患者を守るために手洗いが重要というメッセージが考えられます。
- 啓発メッセージに繰り返し触れることも大切であり、視覚的な合図や注意喚起（visual cue、reminder、nudge）を目にする機会を増やすことは効果的だとされています。宗教指導者、学校の先生、村長、著名人などからメッセージを出すことも有効です。
- 楽しく、感情に訴えかけるような参加型、体験型の啓発活動も有効とされており、子どもに対する啓発では、手洗いソング、ゲーム、絵画制作や工作などを組み合わせたプログラムがしばしば使われます。迷路や間違い探しで遊んでいるうちに、手洗いに関するメッセージが自然と目に入るような工夫をした教材もあります。コロナの影響により、集まって「密」が生じるような啓発イベントを行うことは難しいですが、ポスター、動画、教材などでの工夫が考えられます。

【質問6】 活動に必要な予算はどのように確保すればいいですか？

【回答6】

- 担当のVC（企画調査員（ボランティア））、JICA事務所にご相談ください。

【質問7】 活動に効果があったかどうかは、どのようにモニタリングすればいいですか？

【回答7】

- 感染症が実際に減少したかどうかというインパクトを測定することは、専門知識や手間のかかる調査が必要であり、現実的には難しいかもしれません。
- アウトカムの指標や代替指標として、以下のような指標が用いられています。
 - 衛生啓発活動で伝えた**キーメッセージの記憶**の有無をアンケート等で確認
 - 手洗い場に**石鹸が置かれているか**を観察
 - **アンケート**による手洗い行動の実践状況の把握
 - 手洗いの**デモンストレーション**による石鹸の使用、手順、洗い残し等の確認
 - 手洗い場における**手洗い行動の観察**
- アウトプット指標としての衛生啓発活動の回数、参加人数、活動の様子を撮影した写真なども重要な情報です。ぜひJICA事務所に共有し、「JICA健康と命のための手洗い運動」事務局まで報告してください。

【質問8】 伝えるべきメッセージは手洗いだけではないのでは？

【回答8】

そのとおりです。「手洗い」は誰にとっても分かりやすくイメージできる**象徴**として取り上げているものであり、安全な水を使う、トイレを使うなども含めた**水・衛生（WASH）の重要さ**や、より幅広い**衛生観念や予防の重要性**に関する認識を広めることが大切です。また、コロナ対策としても、手洗いが効果的な接触感染の予防だけでなく、飛沫感染の予防も必要であり、3密の回避やマスクの着用などの他の対策と合わせて周知していくことが望ましいでしょう。